

幻の米 愛知県作手産ミネアサヒ

産地

ミネアサヒは、愛知県の山間技術実験農場（現：農業総合試験場山間農業研究所）において、中山間地域に向く良食味米として育成され、昭和55年に品種登録されました。食味が良いことから、中山間地域の銘柄米として栽培が進められました。

現在は、中山間地域の主要品種となり、約1,400ヘクタールで栽培されています。このうち豊田市において、50%以上が作付けされています。

特徴

米粒はやや小粒ですが、まるまるとし、光沢があります。炊飯した米は光沢があり、うま味・粘りに優れ、コシヒカリに似た食味です。

中山間地域のきれいな冷たい水で栽培され、登熟期間は昼夜温に格差があり、稔実は良く、良食味となっています。

ち豊田市において、50%以上が作付けされています。

